



よこはま

2020年 7月21日
第222号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 高橋 卓也
編集責任者 高橋 直樹・加賀谷 護

2020ピースウィーク行動 —地球上からすべての核兵器をなくそう—

例年8月6日から9日を軸としたゾーンで、JR桜木町駅頭において実施している「ピースウィーク行動」だが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、街頭行動は行わず、連合神奈川のホームページを活用し、核兵器廃絶に向けた活動をすすめることになった。

連合神奈川と横浜地域連合では、広島・長崎に原爆が投下され、多くの尊い命が奪われた8月6日から9日の時期を「ピースウィーク」と位置づけ、毎年「連合神奈川ピースウィーク行動」を実施している。

例年横浜地域連合の「神奈川ピースウィーク行動」は、夏真っ盛りの猛暑の

中、桜木町駅前広場で高橋議長をはじめ五役、横浜市から副市長、立憲民主党と国民民主党の各級議員が参加し、街頭行動を行っていた。昨年は、議長からの主催者代表挨拶、副市長からの挨拶の中で、平和の大切さを訴え、「一日も早く戦争や核兵器のない世界をつくらう」と呼びかけた。その後、マイクリレーによる各級議員からの核兵器廃絶と、世界恒久平和の訴え、それと同時に「連合神奈川ピースウィーク」のロゴ入り丸うちわ配布、署名活動なども行われた。

また、横浜市内6地区連合でも同様の活動が行なわれており、それぞれの地区の中心となる駅頭などで、地区連合役員および役員単組からの参加者、活動に賛同する各級議員により、市民の方々へ平和への願いを訴えている。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、例年実施している街頭行動は行わず、連合神奈川のホームページを活用して啓発に努め、核兵器廃絶による世界の恒久平和を目指すことになった。

横浜市は、都市間の国際親善や相互理解が世界の平和に繋がるという考えのもと、海外姉妹都市などとの連携を進めてきました。昭和62年には、そのような取組が評価され、国際連合から「ピースメッセンジャー」の称号を授与されています。また、平成30年6月には、「横浜市国際平和の推進に関する条例」を制定しました。

横浜市は、都市間の国際親善や相互理解が世界の平和に繋がるという考えのもと、海外姉妹都市などとの連携を進めてきました。昭和62年には、そのような取組が評価され、国際連合から「ピースメッセンジャー」の称号を授与されています。また、平成30年6月には、「横浜市国際平和の推進に関する条例」を制定しました。

今後横浜は、ピースメッセンジャー都市として、また平和首長会議の二員として、平和の尊さを世界に向けて発信してまいります。

令和2年8月

横浜市長 林 文子

ピースウィーク行動した。世界の恒久平和の実現に近道はありません。ただ時間がかかろうと諦めずに訴えていくことが私たちの使命だと思っています。

今から75年前の1945年8月に広島、長崎に原爆が投下され、20数万人の尊い命が奪われました。その悲しみと苦しみが消えることなく今も続いています。そのような恐ろしい兵器を未だに製造、保有している国があります。この世に核兵器がある限り、また同じことが繰り返される恐れがあるということです。私たちはそのようなことをさせてはいけないう強い思いを持って訴え続けてきま



議長 高橋 卓也

横浜は、都市間の国際親善や相互理解が世界の平和に繋がるという考えのもと、海外姉妹都市などとの連携を進めてきました。昭和62年には、そのような取組が評価され、国際連合から「ピースメッセンジャー」の称号を授与されています。また、平成30年6月には、「横浜市国際平和の推進に関する条例」を制定しました。

連合神奈川ホームページ トップ画面イメージ

連合神奈川ピースウィーク

～核兵器ゼロの世界をめざして～



2020年8月1日(土)～22日(土)

「連合神奈川ピースウィークについて」は、ここをクリック

各地域の取り組みはこちら

- | | | |
|---------|----------|------------|
| 横浜地域連合 | 川崎地域連合 | 三浦半島地域連合 |
| 湘南地域連合 | 県中央地域連合 | 西湘地域連合 |
| 相模原地域連合 | 厚木愛甲地域連合 | 小田原・足柄地域連合 |



過去の活動の様子